

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

2030年ビジョン

サステナブルな社会の発展に貢献する先進的グローバルヘルスケアカンパニー

売上収益
1兆6,000億円がん領域売上
6,000億円以上コア営業利益率
40%以上ROE
16%以上

② 中長期の経営戦略

1. 3ADC最大化の実現

エンハーツ、Dato-DXd、HER3-DXdの3製品を最大化。アストラゼネカ・米国メルクとの戦略的提携で市場浸透と新適応取得を加速

3. 成長の柱の見極めと構築

3ADC次の成長ドライバーをDXd ADCファミリー等から見極め、LNP-mRNA等のポストDXd ADCモダリティを選定。ワクチン事業を成長

2. 既存事業の利益成長

リクシアナ、タリージェなどの売上拡大により、新薬を軸とした事業構造ヘトランスフォーメーション。各地域で利益成長を支える事業基盤を構築

4. ステークホルダーとの価値共創

Patient Centric Mindsetでバリューチェーン全体を強化。RE100加盟、パンデミック対応ワクチン供給体制整備、One DS Culture醸成で社会貢献

③ 対処すべき課題

① がん領域での競争優位確立

- ・ HER2標的・TROP2標的競合品に対する優位性確立
- ・ HER2低発現コンセプト定着、HER3を治療ターゲット化
- ・ 間質性肺疾患のモニタリング・リスク分析による適正使用促進

② 事業構造のトランスフォーメーション

- ・ 新薬を軸とした収益構造へ転換、持続的利益成長基盤構築
- ・ 各国・各地域で事業環境に応じた最適化実行
- ・ リクシアナなど既存製品から得た収益を成長投資の源泉化

③ 長期成長を支える革新

- ・ ポストDXd ADCモダリティの選定・開発加速
- ・ マルチモダリティ研究戦略による次の成長ドライバー構築
- ・ グローバル体制でのデータ駆動型経営・迅速な意思決定実現

面接で使えるポイント

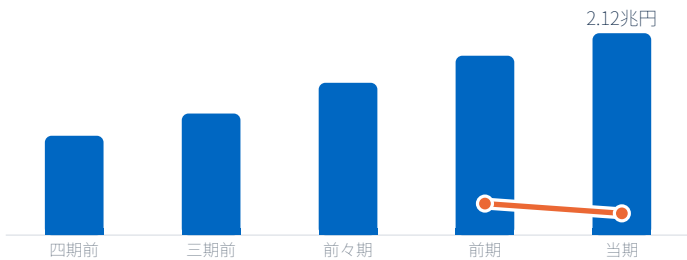
- ・ ESG経営を「財務的価値と非財務的価値の双方を高める長期目線の経営」と定義し…
- ・ エンハーツは当初計画を上回るペースで売上拡大、米国メルクとの戦略提携でI-DXd…
- ・ パンデミック対応ワクチン供給やRE100加盟など、社会課題解決とOne DS Cultureでステークホルダー価値共創を…

第一三共株式会社

医薬品 | プライム（内国株式） | 決算期 3月31日 | 連結…

証券コード 4568

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2.12兆円

営業利益率
10.8%

財務健康度
70点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 69.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,098万円

医薬品内 12位/80社

平均年齢
45.0歳

医薬品内 36位/80社

平均勤続
19.9年

医薬品内 1位/80社

女性管理職
15.3%

医薬品内 27位/41社

男性育休
103.7%

医薬品内 3位/35社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: エクサウィザーズとExaMD、米国臨床腫瘍学会「ASCO 2

第一三共株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

